

「学校教育目標」

My New Story ～自らが創り出す未来～
地域に貢献できる確かな人間力を備え、積極的に地域を牽引できる人財の育成

○重点目標

- | | |
|-----------------------|------------------------|
| 1 学習意欲の高揚と学力の向上 | 2 生徒指導の総合的推進と「心の教育」の充実 |
| 3 キャリア教育の充実 | 4 環境教育の充実と特別活動の活性化 |
| 5 「道徳」教育の充実と「生きる力」の育成 | 6 学校安全計画の策定と学校安全の意識の向上 |

豊かな人間性の育成

- ・文武両道を目標に、心身ともに健康で情操豊かな、地域に貢献できる人財の育成
- ・教育活動を通じ、自発的な学習意欲や自律の心、途中で諦めない精神力の醸成
- ・マナー、絆、助け合うことの大切さ等「道徳教育」の推進

健康・体力・安全意識の育成

- ・学校行事や生徒会活動、委員会活動を通じた活力ある学校づくり
- ・部活動の活性化
- ・危機回避能力の向上と交通ルールの遵守等教育活動における安全意識の向上

資質・能力の育成

何ができるようになるか ○学校教育の基本

- I 確かな学力を身につけ、活用することができる
- II 自分で考え、判断し、人に伝えることができる
- III 他人を思いやり、自らも学ぶことができる
- IV 社会的自主性・自律性を身につけ行動できる

何が身に付いたか ○指導と評価の一体化

- I 知識・技術、確かな学力とそれを活用する力
- II 思考力、判断力、表現力
- III 豊かな人間性、学びに向かう力
- IV 社会性による自主性、自律性

生徒の発達をどのように支援するか

○実態を踏まえた教育支援

- I 面談等を通して把握した個々の生徒の実態に応じた指導を行う
- II 教員間で情報を共有し、連携して指導する

何を学ぶか ○特色ある学び

- I 学力向上 PJ 大学進学等の進路希望実現を目指す学力の定着
- II 進路決定 PJ 校外学習、外部機関との連携による学習の充実
- III キャリア育成 PJ 体験活動を通じた自らの将来への考察
- IV 「総合的な探究の時間」 地域連携による貢献活動の取組

どのように学ぶか ○教育活動の実施

- I 7時限授業、進学課外、土曜講座、各種模試、朝のテスト
- II 夢ナビライブ、大学見学会、模擬講義、講演会
- III インターンシップ、異年齢交流、オリエンテーション合宿
- IV 筑西市と連携した「地域貢献実行委員会」活動

保護者や地域の期待と信頼に応える学校づくり

- ・PTA、みかけ同窓会、学校評議員会との連携
- ・筑西市役所、地域の企業との連携
- ・中学校と高校、高校と大学の連携

安心・安全を守る

- ・生徒昇降口での挨拶運動
- ・交通講話、薬物乱用防止講話、スマホ安全教室等の実施
- ・教育情報交換会
- ・スクールカウンセラーによる教育相談
- ・服装指導
- ・校内研修会(生徒理解等)

開かれた学校づくり

- ・あいさつ運動の実施
- ・学校周辺の美化活動
- ・学校公開
- ・中学校訪問
- ・地域イベントへの参加
- ・進路後援会研修旅行
- ・「探究」活動による地域貢献